

# とよおかし 議会だより

2022年度 豊岡市二十歳を祝う会



第90号

2023年2月発行



祝  二十歳!

1月8日市民会館で、当該年度に20歳を迎える方を対象に「豊岡市二十歳を祝う会」が開催されました。

もくじ

12月定例会の報告	2~3
一般質問に19人	4~14
意見書・請願	14
委員会の抱負と課題	15~18
9月定例会の委員会意見と当局回答	19
3月定例会のお知らせ・編集後記	20



# 出産・子育て応援交付金、中小企業 省工ネ設備等導入支援事業等含む 補正予算等を可決 組織改編条例案は再検討のため 市が撤回する旨を承認

市の組織改編に伴う「第120号議案 豊岡市事務分掌条例等の一部を改正する条例制定について」は、当局から、一般質問や総務委員会などで議員から出された意見を整理し、熟考した結果、再検討のため撤回したいとの申し出があり、本会議において承認しました。(2022年12月27日)

市道路線の廃止・変更、工事請負契約の締結、指定管理者の指定・指定期間の変更、条例改正、補正予算、人権擁護委員の推せん、意見書などを審議しました。  
主な議案の審議状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧ください。 **豊岡市議会**  

## <第131号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算(第8号)> 約3億4,923万円の増額

- ・公共施設の電気料金等上昇への対応
- ・除雪費等の増額
- ・豊岡農業スクール開校事業の経費の\*債務負担行為設定
- ・鶴岡第3 樋管改修設計業務
- ・小学校の統合に向けた物品移転経費 など

### ▼意見・要望▼ (予算決算委員会)

マイナンバーカードの取得については、近隣市町では高い交付率となっている。情報漏洩に対する信頼性や行政手続きの簡素化による利便性などを周知し、取得推進に努められたい。

#### ※債務負担行為とは

予算は計上した年度内に支出することが原則です。  
翌年度以降にまたがる場合には、あらかじめ後の年度の債務を通常予算とは別に定めることができます。



**速報**  
(1月臨時会)

## 組織改編条例案を可決！

12月定例会で議案撤回を承認した「豊岡市事務分掌条例等の一部を改正する条例制定について」は、当局から再検討の結果、1月19日開催の臨時会において修正案が提案され、本会議において全会一致で可決しました。



### ▼意見・要望▼ (総務委員会)

基本構想、市政経営方針の一層の推進を図るため、部を再編する豊岡市事務分掌条例等の一部を改正する条例制定議案において、例えば、コミュニティ振興課の廃止による地域コミュニティ施策など関連施策の停滞や後退が懸念され、市民の不安が残る。

市民生活における手続きおよび申請に混乱が生じないよう、部署間の連携をしっかりと意識し、より便利にサービスが向上するように最大限の努力を期待する。

**12月**  
定例会

# 議案審議

11月30日～12月27日(28日間)

### <第142号議案 令和4年度豊岡市一般会計補正予算(第9号)> 約3億7,271万円の増額

- ・ 人事院勧告に基づく給与改定等による人件費の増額
- ・ 国の総合経済対策事業の出産・子育て応援交付金事業
- ・ 市の独自施策の中小企業者省エネ設備等導入支援事業 など

### ▼意見・要望▼ (予算決算委員会)

出産・子育て応援交付金事業について、本事業は、国の経済対策に盛り込まれた事業であり、経済的支援について、今年度は現金給付も排除しないとされているが、来年度以降も事業が継続的に実施される見込みから、そこを見据えた制度設計をはかられたい。

伴走型相談支援においては、妊婦との面談が2回から3回に増えることが考えられ、保健師等の負担を考慮し、人員増員も検討されたい。

一方、経済的支援の内容については、今後しっかり現場の子育て世帯の意見を取り入れ、現物支給を含む紙クーポン券や電子クーポンなど、市独自のサービスを作るよう努められたい。このことが子育て世帯を応援する施策につながり、市の妊娠・子育てサービスの充実や新たな雇用を生む機会となることから、実現に向け積極的に取り組まれたい。

# 12月定例会

※ここに掲載する質問・答弁は、12月12日～15日のものです。  
内容については、昨今の社会情勢・対応策等、日々状況が変わってきています。

# 一般質問に19人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、

さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

市議会の本会議が  
インターネットで  
ご覧になれます！



インターネットにより、定例会の様子をライブ中継と録画中継で映像配信しています。  
ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

検索



スマートフォンでも定例会のライブ中継を配信!

## 浅田 徹 (5ページ)

- 組織の改編案
- 冬の防災対策
- 地域スポーツの振興
- 農業の振興

## 須山 泰一 (5ページ)

- 利用しやすい公共交通、バス路線
- 新文化会館建設計画
- 賃金引上げ
- 市民の生活支援

## 米田 達也 (6ページ)

- 障害児への教育・保育の在り方
- 竹野地域の課題等

## 竹中 理 (6ページ)

- 子育て施策
- 介護福祉事業
- 部活動支援
- 地域課題

## 田原 宏二 (7ページ)

- ドローンの導入
- 地域交通

## 前田 敦司 (7ページ)

- 気候変動に対する市の姿勢
- 悩める子どもと家族・教員の支援
- 移住定住促進の為の積極的なまちづくり

## 太田 智博 (8ページ)

- 市幹部による市民との対話
- 除雪
- 市内幹線道路における渋滞解消
- 公用車の管理方法
- 新文化会館整備事業
- 産後ケア事業

## 上田 伴子 (8ページ)

- 子ども施策
- 重層的支援体制整備事業
- 就学前施設(幼稚園、認定こども園、保育園)の職員の役割

- 社会福祉協議会への支援
- 会計年度任用職員の採用

## 石田 清 (9ページ)

- 組織改編
- 学校部活動及び新たな地域クラブ活動のあり方等
- JRRローカル線維持・利用促進対策

## 森 垣 康 平 (9ページ)

- 施設管理
- 組織改編
- 財源確保
- 業務改善

## 前野 文孝 (10ページ)

- 豊岡市組織の改編
- 地方創生
- 職員人事
- 木質バイオマス利用

## 清水 寛 (10ページ)

- 公共施設の保守管理
- 人と自然の共生

## 芦田 竹彦 (11ページ)

- 物価高対策
- 子育て支援
- 予防接種
- 障害者支援

## 田中 藤一郎 (11ページ)

- 地域創生
- 豊岡市の教育

## 荒木 慎太郎 (12ページ)

- 若者会議と組織改編
- 豊岡演劇祭
- 豊岡総合スポーツセンター陸上競技場の修繕

## 芹澤 正志 (12ページ)

- 観光施策
- イベントの検証
- DXの推進
- 組織改編

## 岡本 昭治 (13ページ)

- 新文化会館建設に関わる入札実施要領

## 義本 みどり (13ページ)

- 支えあう地域のしくみを考える意見交換会の実施
- 廃校になった施設を利用する場の利用料徴収
- 就学前施設利用者の動向
- 教育現場の負担軽減
- わくわくオーケストラ教室事業
- 環境学習機会の確保
- ジェンダーギャップ対策
- 放課後児童クラブの運営
- 組織改編で配慮すべきこと

## 村岡 峰 男 (14ページ)

- 組織改編
- 農政
- 地盤沈下
- 新文化会館建設
- 日高医療センター

### 組織の改編・大改革のねらいは

**答** 小さな世界都市実現へ分かりやすい組織名に

**問** 組織改編で、コウノトリ共生部・課が無くなっている。コウノトリ野生復帰は、まちづくり条例や基本構想に記載されるなど市の根幹となる方向を示し、対外的にもコウノトリ育む農法のお米が海外市場でも評価され、世界へつながっている。大阪万博への出展や食材の提供など、市を挙げて取り組む組織は今後も必要だ。将来への農業振興や生息環境を支えるさまざまな活動は市民グループや全国の豊岡ファンにより展開されているが、イメージダウンしないか。コウノトリ共生は、豊岡が目指す小さな世界都市実現への「金看板」だと思いが、外される理由は何か

**答** については、市のシンボルであることやこれまで培ってきたネームバリューを生かしていくことから、課として残したい。

**問** 地域コミュニティ振興部・課の廃止は、地域コミュニティの弱体化にならないか

**答** 地域コミュニティの土台が整ったため、新部署により全庁的な取り組みと豊岡地域を、それ以外の地域は振興局で地域づくりを行うので、弱体化にはならない。

**問** 若者対策が喫緊の課題だ。部・課がないが、どのように推進するのか

**答** 振興局ごとに若者会議を行っている。政策調整課が豊岡市全体のしくみについて研究しており、新組織の中で移住定住と



冬期たん水田で餌を捕るコウノトリの群れ

### 市全域での200円バスの検討を

**答** 現在、市全域への拡大は考えていない

**問** この9月でイナカーの三原線と床瀬線が廃線となり、イナカーが8路線から6路線になった。今後をどう考えているか

**答** イナカーの今後の運行計画については、より地域需要に応じた公共交通となるよう、地域と協議を重ね、運行していく。

**問** 竹野の新しい実証実験で乗車場所が多くなったが、これは他でもやってほしい。月平均の乗車数が2年前は(通学の児童生徒を除いて)270人あったが、今回の実証実験では、この11月が約80人。イナカーを利用していた200人近くが外出を我慢している状況と思うがどうか

**問** 制度を後退させると需要も減る。バス停の本数、料金を使いやすくすることが重要だ。200円バスが終わった全但バス神鍋線も今年から料金が上がり、この

**答** 半年間の乗客数は昨年の同期比で7千人減っている。これも外出を控え、我慢していることになると思うがどうか

**問** 減った分が全部外出を我慢されているとは思っていない。

**問** 神鍋線は本数も減っている。そういう意味で乗りにくくなっているという面も当然ある。免許返納を進めるにも、やはりそれなりの制度が必要だ。他の自治体では100円バスもある。使いやすい制度として市内全域200円バスの検討を求めるがどうか

**答** 神鍋線200円バスでは一時は利用者が増えたが、市の持ち出し分が非常に大きいということで、地元の方と協議して断念した経過がある。

議員のひとこと  
雪による停電は、災害だ。安全な場所への電柱の移設協議が必要だ。



浅田 徹 議員  
豊義会



須山 泰一 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



月2回市内すべてのバスに1日500円で乗り放題もあります



米田 達也 議員  
豊義会



### 倒木停電被害対策、進捗状況は

**答** 関西電力は保安伐採のみ。事前伐採を検討

**問** 今季に何らかの対応ができるか  
**答** 今検討している内容については間に合わない。

### 放課後児童クラブ

**問** 障害のある児童の受け入れ基準と課題は

**答** 施設環境の整備、職員体制の確保、児童一人一人状況が異なるので、様子を確認の上、総合的に判断する。状況に応じたスキルを持つ職員の配置、施設環境の整備が必要となった際に対応ができるかが課題だと認識している。

### 竹野小学校と跡地

**問** 施設一体型小中一貫校に向け、説明会を開かれてきたが、地域の声をどのように認識しているか

**答** 施設一体型小中一貫校にする点についてはおおむね反対意見は無かった。地域の皆さまと一緒に、よりよい学校づくりをしていきたい。

**問** 竹野小学校移転後の跡地について、どのように考えているか

**答** 地域に必要な公共サービス提供機能確保の観点から、他の公共施設への転用、状況に応じ、地域公共団体による利用、民間による活用策を探る。

**問** 竹野小学校移転の場合も、地域デザイン懇談会での意見や地域の声を聞きながら、適切かつ有効に活用する。

**問** 今後、検討していく



昨年12月18日、積雪倒木による停電の復旧作業現場

議員のひとこと  
地域住民の皆さまの声が届くまじづくりを、行政と議会が力を合わせて進めたい。



### 子ども施策待ったなし！真ん中に

**答** 手厚くできる方法には時間が必要

**問** 出産・子育て応援交付金とは。想定する支給方法は

**答** 伴走型相談支援と出産・子育て応援ギフトの組み合わせた形ですすべての妊婦が対象。妊娠届出時5万円相当、出産届出時5万円相当を支給。早期に支援を行うため現金支給を予定。現状は紙ベース申請だが将来的に電子申請も検討。

**問** 面談の中で経済的支援の意見集約をしたことはあるか

**答** 集約されたものを見たことはない。

**問** 直接要望を聞いたところ現物支給のおむつが助かるとのこと。あと、明石市の陣痛タクシー券のようなものを他市はやっていて結構目立っている。市長の思いは



新設予定の「こども未来部」には期待大

議員のひとこと  
伴走型相談の充実と現物支給を含むサービスサービスの充実を！



**答** 同調できる内容。市の予算編成の仕方など大きな課題が立ちほだかっている。もう少し時間をいただかないと結論が出せない状況をご理解願う。

**問** 拡充・見直しを望む課題は認識している。十分に検討したい。

### 部活動の土日の地域移行

**問** 市が今のところ検討している案は

**答** 複数の学校が合同で部活動を実施し指導者は学校外に委託する合同部活動方式。サッカーは南中、野球は北中のように種目により拠点校を決める方式。スポーツ21やスポーツ協会が受け皿になり地域で実施する方法などを考えている。

### 介護認定30日ルール

**問** 守られているか

**答** 平均40・8日。早く認定する体制に努める。

### 自転車通学補助

**問** 拡充・見直しを望む

**答** 課題は認識している。十分に検討したい。



竹中 理 議員  
豊岡市議会公明党



写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧いただけます



## 行政としての地域交通の在り方は

**答** 地域にとっての最適解を導き出すよう努める

### 地域交通の在り方

**問** 外出支援サービス助成事業が、新たな地域交通としての役割を担えないか

**答** 公共交通機関の利用が困難な方を対象にしている事業となり、不特定多数の方が利用される交通機関である地域交通としての役割を担うことは制度上難しい。

**問** 竹野南地区では、区長会とコミュニティと協力し、移動困難者リストが作られている。外出支援サービス助成事業の区分3に該当しないか

**答** 外出支援サービスの趣旨は、移動制約者が在宅生活を継続するためにこの事業を使うことによつて在宅生活が円滑に進むということ。病院等に

行けないのであれば、ケース・バイ・ケースでサービスを活用していただくことができる。

**議員のひとこと**  
公共交通を守ることは当然。高齢で公共交通が利用できなくなった方への支援充実を。

### ドローン導入

**問** 観光への利活用を考えはどうか

**答** ドローンを使うことで、上空から観光地を撮影し、普段は見ることができない景色や臨場感あふれる絶景など、そのような画像や動画が目に増えてきた。他の

活用方法についても研究の余地があると考えている。



**議員のひとこと**  
ドローンの活用機会を増やすべきだ。

**問** 災害協定は数多く結ぶのが良いと思うがどうか

**答** 今後もドローン活用できる協定先があれば、積極的に考えていきたい。操縦ライセンス制度に基づく市職員の国家資格取得はどうか

**答** 必要性は低い。

**問** 今後ともドローン活用できる協定先があれば、積極的に考えていきたい。

**答** 今後もドローン活用できる協定先があれば、積極的に考えていきたい。

※区分3…市が身体的な理由で公共交通機関の利用が困難と判断した方



田原 宏二 議員  
令和とよおかクラブ



観光、農業、測量、災害時等、活用は多岐にわたる

## 再編で環境意識の変化を懸念する

**答** 環境と経済が共鳴する取り組みは継続する

### 環境と経済が共鳴する取り組みは継続する

**問** 世界に先駆けて豊岡市ではさまざまな取り組みを行っており、環境と経済を関連して表現する環境経済部という部署が設置され、事業を推進してきた。今回の組織再編では、環境という文言が産業となった組織再編案が提出された。組織内部の環境に配慮する意識と、対外的な豊岡市の見え方が変化することを懸念するがいかがか

**答** 環境に係る事業をできるだけ集約し、市民の暮らしに関連する環境政策に軸足を移そうとするもの。環境と経済が共鳴する考え方と取り組みは、引き続き行っていく。

**議員のひとこと**  
名は体を表すという。多くの方の尽力で培われた強みを活かすよう、しっかりと検討すべき。

### 不登校支援協議会設立を

**問** 政府は、不登校は誰にでも起こり得ることで問題行動ではないとの見解。医療機関などを含めた包括的な支援を行うためには、関係団体の協議会などの連携が必要だと考えるがいかがか

**答** 不登校の児童生徒の指導で、学校に来させることだけを目的としないという発表があった。いわゆる民間やNPOも含めながら協議をしていくことが必要だと思っている。今後検討していきたい。

ブランド化に成功したコウノトリ育むお米の水田とコウノトリ



**問** 教職員の有給休暇の取得率が19%と低い。教育現場の改革が起こり、働くなら豊岡だ、というようなことになれば、学校現場の質が向上していくと考えるが、有休取得率に関して、何かできる支援はないのか

**答** 難しい問題。チームでみる組織を作り、休めるような雰囲気を作るための努力をしていきたい。



前田 敦司 議員  
豊義会





2022年度版

産後ケア事業の利用について(宿泊型・通所型・訪問型)

産後ケア事業を利用するに当たって、いくつかの約束があります。サービスを利用される際には以下の内容を事前にご確認ください。不明な点は問合せ先までご連絡ください。以下の内容に同意いただけない場合はサービスの提供ができなくなる可能性があります。

① 宿泊型	
対象	豊岡市に住民登録をしている方で、家族等から十分な家事や育児などの援助が受けられない産婦と新生児および乳児で、心身の不調や育児不安がある方 産後3か月未満の産婦及び乳児 (医療行為が必要なものは除く)

産後ケア事業の対象に流産・死産の文言明記を

**問** 流産・死産を経験した女性に寄り添うグリーフケアが昨年5月に厚生労働省から通知されているにもかかわらず、産後ケア事業に流産・死産の文言が明記されていない理由は何ですか。

**答** 出産というものは流産および死産も含まれると規定されており、本市においては明記してない理由はないです。

**問** 市道除雪の効率的な見直しを行う予定はないのか。

**答** 除雪路線の振替については、地元の方と協議し、ご要望が出た場合は業者とも相談しながら対応する。

**問** 2トンの除雪車では無理だった道路が、ワンサイズ下げることなどで除雪が可能になると思うがどうか。

**答** 施工業者あるいはそういう小さい機種を持つ

**議員のひとこと**

流産・死産の明記を早急に。

**議員のひとこと**

現在の子ども施策が分断されることのないように、今のノウハウをしっかり引き継ぎ、子育てしやすい豊岡市を望む。

**社会福祉協議会への支援の充実を！**

**問** 委託事業が13項目もあり、退職者の補充もなかなかで撤退する事業もある。市の福祉行政の一翼を担う社協が、行き詰まらないように支援を求めるがどうか。

**答** 市の重要なパートナーなので、バックアップしていきたい。

産後ケア事業に流産死産の明記を



太田 智博 議員  
ひかり



答 どういった表記が適切か検討する

**問** 流産・死産を経験した女性に寄り添うグリーフケアが昨年5月に厚生労働省から通知されているにもかかわらず、産後ケア事業に流産・死産の文言が明記されていない理由は何ですか。

**答** 流産・死産を経験した女性に寄り添うグリーフケアが昨年5月に厚生労働省から通知されているにもかかわらず、産後ケア事業に流産・死産の文言が明記されていない理由は何ですか。

**問** 市道除雪の効率的な見直しを行う予定はないのか。

**答** 市道除雪の効率的な見直しを行う予定はないのか。

**問** 2トンの除雪車では無理だった道路が、ワンサイズ下げることなどで除雪が可能になると思うがどうか。

**答** 2トンの除雪車では無理だった道路が、ワンサイズ下げることなどで除雪が可能になると思うがどうか。

**問** 流産・死産を経験した女性に寄り添うグリーフケアが昨年5月に厚生労働省から通知されているにもかかわらず、産後ケア事業に流産・死産の文言が明記されていない理由は何ですか。

**答** 流産・死産を経験した女性に寄り添うグリーフケアが昨年5月に厚生労働省から通知されているにもかかわらず、産後ケア事業に流産・死産の文言が明記されていない理由は何ですか。

市内幹線道路における渋滞解消

**問** 既に信号機が設置されておらず、右折専用レーンもある豊岡病院交差点と中陰北交差点への渋滞解消に向けて、右折専用信号機の設置に関する市としての見解はどうか。

**答** 既に信号機が設置されており、右折専用レーンもある豊岡病院交差点と中陰北交差点への渋滞解消に向けて、右折専用信号機の設置に関する市としての見解はどうか。

子ども未来部は何を目指すのか



上田 伴子 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



答 子ども・子育て施策を一体的に進め、具体化

**問** 子どもは未来を切り開く力、無限の可能性をもっている。その力が発揮できる環境を整える行政が必要であるがどうか。

**答** 子どもは未来を切り開く力、無限の可能性をもっている。その力が発揮できる環境を整える行政が必要であるがどうか。

**問** 子ども・子育て施策には3つの部門がある。1つは子ども・子育てに対する総合企画、総合調整部門、2つ目に妊婦出産や母子保健などの成育部門、そして、子どもの貧困やひとり親家庭支援などの支援部門である。これらを子ども未来部で、具体化する。

**答** 子ども・子育て施策には3つの部門がある。1つは子ども・子育てに対する総合企画、総合調整部門、2つ目に妊婦出産や母子保健などの成育部門、そして、子どもの貧困やひとり親家庭支援などの支援部門である。これらを子ども未来部で、具体化する。

**問** 子どもは未来を切り開く力、無限の可能性をもっている。その力が発揮できる環境を整える行政が必要であるがどうか。

**答** 子どもは未来を切り開く力、無限の可能性をもっている。その力が発揮できる環境を整える行政が必要であるがどうか。

中3までの子ども医療費無料化実施はいつか

**問** 全国的には、高校卒業までの無料化が進みつつある中で、本市の3歳以下の無料化は、胸を張って言えるようなものではない。市民も大変待ち望んでいる。無料化を決定してもらいたい。どうか。

**答** 全国的には、高校卒業までの無料化が進みつつある中で、本市の3歳以下の無料化は、胸を張って言えるようなものではない。市民も大変待ち望んでいる。無料化を決定してもらいたい。どうか。

社会福祉協議会への支援の充実を！

**問** 委託事業が13項目もあり、退職者の補充もなかなかで撤退する事業もある。市の福祉行政の一翼を担う社協が、行き詰まらないように支援を求めるがどうか。

**答** 委託事業が13項目もあり、退職者の補充もなかなかで撤退する事業もある。市の福祉行政の一翼を担う社協が、行き詰まらないように支援を求めるがどうか。



### 子ども未来部の政策のあり方は

#### 答 総合的企画調整と申請主義からの転換である

**問** 組織改編で「子ども未来部」を新設するとされているが、子ども政策のあり方をどう変えて、子ども・子育て支援の強力な推進を図るのか

**答** 子ども・子育て支援は、中期市政経営方針でも市民の暮らしを着実に支える施策として取り組むとしている。

「子ども未来部」には、子ども・子育ての総合企画・調整調整部門、妊婦

出生や母子保健など成育部門、子どもの貧困やひとり親家庭などの支援部門の機能を持たせる。

申請主義からプッシュ型支援、アウトリーチ型支援への転換についても意識しながら進める。

**問** 学校部活動の地域移行について、地域移行の工程をどう考えているのか。また、地域指導者をどう確保していくのか

**答** 22年度中に準備委員会、本市の課題、教職員等へのアンケート、スケジュール案の検討などを行い、23年5月頃に検討委員会を立ち上げて市の方針を定め、24年度中には一部

先行実施を目指す。地域指導者確保に関しては、県教委の関係団体への調査結果の公表を待っているが、各団体等との連携をとり把握に努める。兼職兼業により教職員が指導者になることも視野に入れる。部活指導員の増員も行い指導者確保につなげる。

**問** JR山陰線維持について、ワーキングチームでの検討は、国の積極関与と支援を求め、利用促進によって路線維持を目指す姿勢に変わりはなく、姿勢に変わりはないか

**答** 姿勢に変わりはない。JRローカル線は都市部の路線等で得た利益からの内部補助で支えられ、全体としてネットワークが維持されるべきユニバーサルサービスであり、交通インフラである。

子育て支援総合拠点(わっく とよおか)の「子ども広場」

画・総合調整部門、妊婦出生や母子保健など成育部門、子どもの貧困やひとり親家庭などの支援部門の機能を持たせる。申請主義からプッシュ型支援、アウトリーチ型支援への転換についても意識しながら進める。

先行実施を目指す。地域指導者確保に関しては、県教委の関係団体への調査結果の公表を待っているが、各団体等との連携をとり把握に努める。兼職兼業により教職員が指導者になることも視野に入れる。部活指導員の増員も行い指導者確保につなげる。

「子ども未来部」には、子ども・子育ての総合企画・調整調整部門、妊婦出生や母子保健など成育部門、子どもの貧困やひとり親家庭などの支援部門の機能を持たせる。申請主義からプッシュ型支援、アウトリーチ型支援への転換についても意識しながら進める。

「子ども未来部」には、子ども・子育ての総合企画・調整調整部門、妊婦出生や母子保健など成育部門、子どもの貧困やひとり親家庭などの支援部門の機能を持たせる。申請主義からプッシュ型支援、アウトリーチ型支援への転換についても意識しながら進める。

### 健康福祉センターの今後は

#### 答 2024年度から計画的に順次修繕する

#### 健康福祉センター

**問** 豊岡・日高・出石健康福祉センターは、継続使用の方針だが、改修・修繕計画はどうするのか

**答** 来年度に施設調査を実施し、再来年度から計画的に順次修繕を行う。

**問** 城崎・竹野・但東健康福祉センターは、2年間で有効な活用策を検討する方針だが、誰がどのように活用策を検討するのか

**答** 各振興局が主体となり健康福祉部と一緒に検討していく。

**問** 組織改編

**答** 組織改編では、経済と観光を違う部署にするようだが、その意図は何か

**答** 観光と文化・スポーツを一体的に推進するために観光文化部としてまとめる。

**問** 演劇祭

**答** 演劇祭や演劇によるまちづくりの取り組みを縮小するのか

**答** 今後も地方創生の取り組みとして推進していく。しかし、市の財政状況を踏まえ、事業規模は検討する必要がある。

**問** 業務改善

**答** 昨年度、出石地域において、スマートフォンを活用して地域の要望を簡単に市に伝達する「区长DX」が行われていたが、現在の進捗状況と今後の方針は

ツを一体的に推進するために観光文化部としてまとめる。

演劇祭や演劇によるまちづくりの取り組みを縮小するのか

今後も地方創生の取り組みとして推進していく。しかし、市の財政状況を踏まえ、事業規模は検討する必要がある。

#### 議員のひとこと

区長DX…区長がスマートフォンを活用し、道路等の修繕箇所の写真・位置情報・説明文等を振興局に送信するシステム



出石地域で実証実験された区长DX画面



石田 清 議員  
令和とよおかクラブ



森垣 康平 議員  
豊義会





総務部	危機管理部
DX推進部	総務部
地域コミュニティ推進部	くらし創造部
市民生活部	市民部
健康福祉部	健康福祉部
	こども未来部
環境経済部	観光文化部
コウノトリ共生部	産業経済部
都市整備部	都市整備部
各振興局	各振興局

議会に提示された組織案（2022年12月時点）

**問** 防災課が危機管理部となり、交通安全を新たに担当するようだ。合併当初も

**答** 担当者が頑張れば、どういった組織であろうとやっていけると思う。

**問** 環境経済部とコウノトリ共生部が統合される。前者の担当する製造業や、商店は厳しい状態にある。後者の担当する農業や漁業、林業などでも将来に大きな課題がある。部長一人で対応できるのか

**答** 担当者が頑張れば、どういった組織であろうとやっていけると思う。

**問** 環境経済部とコウノトリ共生部が統合される。前者の担当する製造業や、商店は厳しい状態にある。後者の担当する農業や漁業、林業などでも将来に大きな課題がある。部長一人で対応できるのか

**答** 担当者が頑張れば、どういった組織であろうとやっていけると思う。

**議員のひとこと**  
市民の生活を守り、特徴あるまちづくりを進めるために広く議論を!

**問** 他県から消防士が移住したいので豊岡市の採用試験を受けられないかと問合せがあったが、25歳の年齢制限でかなわなかった。優秀な会計年度任用職員の職員も年齢制限で正規職員にできなかった。再考すべきではないか

**答** 年齢制限の引上げについて検討する。

**問** 他県から消防士が移住したいので豊岡市の採用試験を受けられないかと問合せがあったが、25歳の年齢制限でかなわなかった。優秀な会計年度任用職員の職員も年齢制限で正規職員にできなかった。再考すべきではないか

**答** 年齢制限の引上げについて検討する。



外来種駆除活動も積極的に

**問** 3つの取り組みを相互作用する補完関係とすべきだが、今回の組織改編の中でどうい

**答** 3つの取り組みを相互作用する補完関係とすべきだが、今回の組織改編の中でどうい

**議員のひとこと**  
脱炭素の活動を持続するには、地球温暖化対策と生物多様性保全に経済成長の視点は欠かせず、市にはその下地がある。相乗効果で機能する組織を検討したい。

**問** 地球温暖化対策と生物多様性保全の取り組みは親和性が高く、これに環境経済戦略を加えて考えることが豊岡版グリーン成長戦略へ続くと思うがどうか

**答** 市の環境経済戦略の中には、地球温暖化対策と生物多様性保全の方向性が既に示されており、一体となって進めている。重要なのは、コウノトリ野生復帰の取り組みの中で自ら気づき、時代を先取りした戦略であること。国は温暖化への対

**問** 地球温暖化対策と生物多様性保全の取り組みは親和性が高く、これに環境経済戦略を加えて考えることが豊岡版グリーン成長戦略へ続くと思うがどうか

**答** 市の環境経済戦略の中には、地球温暖化対策と生物多様性保全の方向性が既に示されており、一体となって進めている。重要なのは、コウノトリ野生復帰の取り組みの中で自ら気づき、時代を先取りした戦略であること。国は温暖化への対

**問** 3つの取り組みを相互作用する補完関係とすべきだが、今回の組織改編の中でどうい

**答** 3つの取り組みを相互作用する補完関係とすべきだが、今回の組織改編の中でどうい

**答** 今までやってきた。やめるといつかとはならない

**地方創生を本気でやっていくのか**



前野 文孝 議員

会派おおぞら



**答** 引き続きその評価を維持、向上させる

**コウノトリから始めた活動の今後**



清水 寛 議員

令和とよおかクラブ



### 光熱費の家計負担軽減策は

#### 答 燃料油価格の激変緩和事業を実施

**問** 電気代、ガス代、ガソリン・灯油代の軽減策はどうか

**答** 国では、電気料金は一般家庭向けに1kW/h当たり7円の支援、都市ガスは30円/m<sup>3</sup>の支援、ガソリンや灯油など燃料の補助金は来年以降も継続し、標準的な世帯に総額4万5千円程度の負担軽減。

議員のひとこと  
軽減策ではプロパンガス利用者は対象外とは不公平だ。



### 子育て支援

**問** 出産子育てを応援する、妊娠時から出産子育てまでの伴走型相談支援と経済的支援はどうか

**答** 伴走型相談支援では、



子どもの幸せを最優先する社会の構築へ！

### 障害者支援

**問** 福祉タクシー券の利用状況と利用料金の助成の検討はどうか

**答** 福祉タクシーの利用状況は20年度157名が申請され利用率52・4%。21年度は147名が申請され50・2%。障害者福祉タクシー等利用助成と外出支援サービス助成では、1回当たりの助成金額に格差が生じており、2つの助成制度を一本化し格差の是正を図る必要がある、今後検討を進める。

**問** 時期はいつからか

**答** 来年度に第8期の老人計画、介護保険事業計画の改定時期に合わせて見直しを図る。

### 福祉センター修繕はしっかりと！

#### 答 安全に使えるように必要な修繕は行う

### 公共施設マネジメントの現状

**問** 公共施設マネジメントとは2015年に作られた、40年間で1856億円の維持費が必要。年平均約45億円の負担が見込まれる中、現状では年間約25億円しかお金が出せない。今後も本当にその原則が達成できるのか

**答** 市の財政状況のみならず10年置きに見直しをしなければならぬ。

### 新文化会館のあり方

**問** 新文化会館は56億円以内での事業と認識すればよいのか

**答** 確実にこの金額とおりは今の段階で言えない。  
**問** 大前提は56億円以内の枠組みの計画でこれま

で議会は通ってきたが、今後60億円、70億円になってしまっただけでよろしくお願ひします、という発想になりかねないのでは

**答** 資料高騰の中で、56億円を超える超えないとは申し上げられない。



本当に56億円でできるのか！負担は市民！

の存続を訴えてきた。前市政では廃止される状況下で、廃止から180度方向転換は市長の英断によるもので福祉が守られた。そのような中で、修繕はしっかりとやっていただけると理解すればよい

議員のひとこと  
新文化会館は巨額の税金投資。結局、市民負担となる。本当に一度立ち止まって考えるべき。



### 福祉センターへの取り組み

**問** 各健康福祉センター

議員のひとこと  
残りの健康福祉センターもしっかりと取り組んでいただきたい。



芦田 竹彦 議員  
豊岡市議会公明党



田中藤一郎 議員  
令和とよおかクラブ





**議員のひとこと**  
 豊岡の陸上競技場は但馬で唯一の公認競技場です。今後も豊岡で安全に陸上競技の大会が行えるように適切な施設管理を行っていただきたい。



多くの参加も重要だが、市民が楽しめる演劇祭にすることが必要であり、多くの方が参画し、気軽

**議員のひとこと**  
 市議会選挙の明確な計画・実行を求める。



あまり進んでいない。組織改編等もあり、

が、これら県との連携



ライトアップされた玄武洞にて

**議員のひとこと**  
 コロナが弱体化して、今後の観光需要の拡大に期待。逃すなチャンス！



市民の理解され親しまれる市

**問** 陸上競技場の観客席が劣化しているが今後の対応は  
**答** 観客席の造り方からして、大規模改修は、今のところ難しい。  
**問** グラウンド上に湧き水が発生しているが今後の対応は  
**答** 現状、指定管理者の修繕範囲内で動いているが、修繕範囲の額を超えれば、市の予算立てを検討したい。



劣化が進む陸上競技場のスタンド

**豊岡演劇祭2022**  
**問** 豊岡演劇祭2022の成果と今後の課題は  
**答** 来場者は延べ1万8250人。観光消費額は約8千万円、経済波及効果は約1億3700万円と算出されており、一定の成果は上げた評価しているが、まだまだ地域全体に浸透していないと感じている。市外からの多くの参加も重要だが、市民が楽しめる演劇祭にすることが必要であり、多くの方が参画し、気軽

**問** 若者会議の開催状況、結果、成果は  
**答** 政策調整部では市内在住の17歳から29歳の男女3名にインタビューを実施した。  
**問** 4月から12月までの9か月間で、インタビューがたったの3名と少ないが実際に時間を要したのか  
**答** 組織改編等もあり、

**陸上競技場の今後の修繕は適切な維持管理に努めたい**



荒木慎太郎 議員 豊義会



**効率化による人件費の削減は？DXの推進に合わせたできる範囲で減らす**



芹澤 正志 議員 豊義会



**問** 職員数の削減は  
**答** 今後、人口減による税収等の減少が見込まれる中で、職員数を削減することが必要になる。少ない職員数で市民サービスを持続的に提供するためにも業務の見直しは必須。定年前再任用の制度等があるが、適切な採用計画を立てながら、DXの推進にも合わせて減らせるようしっかりと議論をしていく。

**問** 観光施策について、万博におけるコウノトリ野生復帰事業を中心とした但馬の文化を紹介するプログラムの計画があるか  
**答** 7月から9月に開催される兵庫デスティネーションキャンペーンや2025年度に開催される大阪・関西万博に向けたひょうごフィールドパビリオン等の誘客促進策が具体的展開されてくるので、これらを中心に連携を強化したい。

**問** 市長の思う、一層市民に理解され親しまれる、広がり、主体的に参加する市民が増えて、結果として一層市民にその内容を理解され親しまれる市民のための演劇祭になっていくことを願っている。

### 地元建設業者の受注機会の確保を

#### 答 受注機会の確保に努めている

##### 新文化会館建設に 関わる入札実施要領

行方分離発注方式を基本として、受注機会の確保に努めている。

**問** 地元建設業者および建設関連業者の受注機会の確保を図るために、どのような発注方法または方策を考えているのか  
**答** 大規模工事に限らず、建物の建設、もしくは改修工事については、建築工事や電気工事といった工事の種類ごとに入札を

**問** 建設工事の品質確保とダンピング防止のために、最低制限価格制度、または低入札価格調査制度を導入している事例があるが、本事業に導入する予定があるのか  
**答** 設計金額が1億5千万円未満の案件は、最低制限価格制度の対象とし、

価格変動が生じた場合の対応方法として、物価変動対応条項（スライド条項）があるが、本事業に導入する予定があるのか  
**答** 国や兵庫県等の基準も参考にした上で、請負代金額の変更について、適切に対応していきたいと考えている。

##### 廃校になった施設の 利用料徴収

**問** 令和4年6月、第3回定例会の一般質問で、同じ市民でありながら、受益の公平性に欠けると問題提起を行ったが、解消に向けての検討状況はどうか  
**答** 今回も含めて、ご提案や内容のご指摘があったことは真摯に受け止めて、実施すべき内容を考えていきたい。

**問** 仕入れ部材に通常予見不可能な  
**答** 設計金額が1億5千万円以上の案件は、低入札価格調査制度の対象としている。本事業においても、同様の基準により入札に付すこととしている。

新文化会館完成予想図  
(市民説明会資料より)



岡本 昭治 議員  
豊義会



### チーム豊岡で教育現場支えるべき

#### 答 十分に検討する

##### 教職員の負担軽減

**問** 国の責務ではあるが、市でもできることがある。留守番電話機器の設置が全国で進んでいるが、本市での設置状況と効果、今後の設置予定はどうか  
**答** 今年度、小中学校各4校をモデル校として設置。早朝や夜間の外部からの電話連絡がなくなり、業務に専念でき負担軽減になっている。各小学校への導入を検討していく。



だれか助けて！大雪で車が駐車できない！

**問** 現場は皆「すぐくありがたい」と言っている。費用対効果が高いので早急に設置すべきでは  
**答** 検討する。

**問** 来年度の会議まで待てない。これから大雪が降る。今すぐ調査をして協力を求めるべきでは  
**答** 調査し対応できることを考えてみたい。

**問** 現場で働く人が後ろ  
**答** 笑顔で子どもに向き合えるようチーム豊岡として取り組むべきではないかと十分に検討する。

##### 放課後児童クラブ

**問** 放課後児童クラブは本来、放課後運営されるが、大雪で学校が休校に  
**答** 調査し対応できることを考えてみたい。

**問** 現場で働く人が後ろ  
**答** 笑顔で子どもに向き合えるようチーム豊岡として取り組むべきではないかと十分に検討する。

議員のひとこと  
各小学校にある放課後児童クラブは現場に管理監督責任者が不在。現場の声を拾い、市政に反映させる工夫を！

議員のひとこと  
現場の声を自分ごとにし、スピード感を持って対応を。



義本みどり 議員  
ひかり





村岡 峰男 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



### 地盤沈下によるくらしへの影響は

#### 答 降雪装置の探知機は、節水型で地下水守る

問 豊岡盆地の地盤沈下は、34年間で23センチの所がある。地盤的にどんな数字か。また地下水位の低下と地盤沈下の関連はどうか。また道路の沈下による埋設構造物への影響認識はどうか

答 助するなど負担軽減を図っている。

問 多面的支払交付金の活用でと言われたが、道路の沈下による修繕等は原因者が直すのが筋ではないか

答 個別具体については、原因や対象物により対応が分かれる。ご相談により最善の方法を考えたい。

#### 農業後継者確保は急務

問 営農組合の組織化と法人化が指導され、50の組合が地域の農業を守る役割を果たしている。国の低米価政策の中での現

状評価と対応策はどうか  
答 集落営農組織の後継者をはじめ、農業の担い手不足は喫緊の課題だ。現状では市内の農地の多くが継承困難となる恐れがある。特に水稲や大豆など広大な農地を使用する農業経営は、機械投資が多額なことなど後継者が生まれにくい背景がある。集落営農組織の経営支援は、市・県・JAの集落営農支援チーム会議などを活用して、経営面での持続可能性を高めていきたい。

道路下の農業用施設など構造物の修繕および更新は、占用者が行うことが基本だ。農会等からの相談には、維持管理適正化事業や市単独補助事業、また多面的機能支払事業の活用など一定割合を補



駄坂付近の降雪検知器

このページは質問者の責任において作成したものです。

### 意見書

## 意見書・請願

「特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正」を求める意見書（A）

審議結果 全会一致で可決



#### （要旨）

訪問販売や電話勧誘販売における被害並びにインターネット通販のトラブルや連鎖販売取引（マルチ取引）の被害に対処するために、国に対し、次のような特定商取引に関する法律の改正を行うよう要望する。

①訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度とすること及び事業者の登録制を導入すること。

②SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘等につき、行政規制・クーリング・オフ等を認めること、及び権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等を特定する情報の開示を請求できる制度を導入すること。

③連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制を導入すること及び規制を強化すること。

### 請願

#### 請願第3号

消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件

審議結果 みなし採択



#### 提出者

兵庫県弁護士会

会長 中上 幹雄

意見書（A）の提出を求める。

# 委員会の抱負と課題

## ● 総務委員会 ●

### 持続可能なまちづくりに向けて

委員長 清水 寛



当委員会は、市役所がその機能を果たすための中枢となる財政や人事、公有財産、基本構想などを担当する部門を所管しています。

また、当年度の重点事項として、人口減少対策による地方創生推進や

公共施設マネジメント推進による財政健全化、ジェンダーギャップ解消とともに市役所内のキャリアアップデザインやワークイノベーション推進、市民サービス向上、行財政改革の推進、地域コミュニティの推進、消防行政推進等をあげ

ています。

今回の委員は、ベテランから若手まで老若男女バランスよく構成され、市政推進に対して幅広く闊達な質疑が期待されます。

昨年12月議会では、大幅な組織改編についてさまざまな観点から議論されましたが継続審査となりました。その議案は撤回され、議会等の意見を反映した議案が1月臨時会に改めて提案され、可決しました。

持続可能なまちづくりを目指し、議会と市当局それぞれの立場から議論をつくり、市民の皆さまの期待に応えられるよう努めてまいります。



消防隊による救急訓練

## ● 文教民生委員会 ●

### 市民のより身近な分野を扱う委員会として

委員長 岡本 昭治



当委員会は、地域コミュニティ振興部、市民生活部、健康福祉部、そして教育委員会と、市民のより身近な分野を扱う委員会として、大変重要な役割を担っています。

現在、各部署において議論されている項目は多くありますが、特に話題となっているのは、地域コミュニティ振興部では多

活動に活かしていきたいと考えています。市民の安全・安心の確保は、行政として一番大切な役割であると考えます。「良いところはより充実し、悪いところは改善する」、行政との議論を積極的に行いながら、責任を果たしていきます。

文化共生の推進および新文化会館の整備、市民生活部では国民健康保険事業の安定的な運営、健康福祉部では子どもの貧困対策および新型コロナウイルスワクチン接種の推進、教育委員会では小中学校適正規模・適正配置計画の推進等や教育の充実および子ども・子育て支援事業の推進です。



気軽に集える居場所を（「豊岡市地域福祉計画」より竹野・下町区）

# 委員会の抱負と課題

## 建設経済委員会

### アフターコロナの力強い豊岡を創るために

委員長 田中 藤一郎



当委員会は、商工業・観光業・農林水産業等、豊岡の未来を担う産業分野を所管しています。

2020年から始まったコロナで

はありますが、ようやくWITHCORONAに日本政府も舵を切り、市として今後は、いかに弱った地元産業等の復活と振興を図るのが重要であります。そして、各産業に合った施策がしっかりと打ち出せるように要望してまいります。

また、コロナによって今までの価値観が変わり、ビジネスにおいてもリモートワークやAI・ICTによる第四次産業革命ともいわれている変革期でもあります。そこをチャンスと捉えて官民で力を併せてイノベーションを興しやすい環境整備を整える必要があると考えます。

さらに、DX等による企業、各事業者が成長する支援体制の確立も図らなければなりません。そして、多くの企業が進出する魅力あふれる豊岡市をつくっていかねければならないと考えております。

結びに、豊岡市の未来のための豊岡オリジナル政策ができるように多くの皆さまの声を踏まえつつ、しっかりとその役割を果たしてまいります。



豊岡靴ロゴマーク

豊岡靴は、商工業・観光業・農林水産業等、豊岡の未来を担う産業分野を所管しています。

## 予算決算委員会

### 限られた予算の適正な執行を！

委員長 西田 真



当委員会は、一般会計の当初予算および補正予算並びに決算に関する審査を行います。

予算・決算とは、本市のためになる公共施策について、どれ位のお金を使うかを決めるのが予算で、本市に入ってくるお金や、その使い道が適正かどうかを調べるのが決算です。

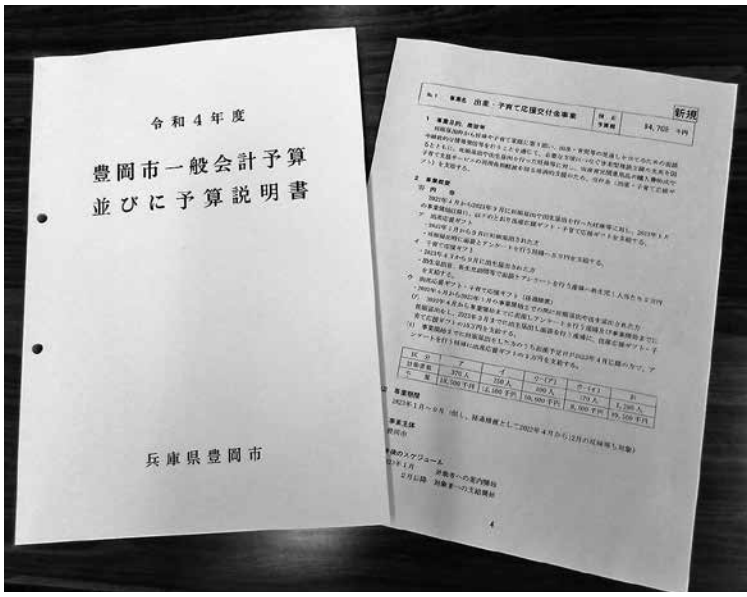
審査では、市民福祉サービス施策等諸施策がどのように遂行されたかなど、予算の適正な執行と行政効果を確認いたします。

本市の財政は、市税などの自主財源に比べ、地方交付税、国・県からの交付金、市債（借入金）などの依存財源が大きな比率を占めており、令和3年度決算では、約7割となっております。

今後、少子高齢化による人口減少などによって市税等の収入が減少し、厳し

い財政運営を余儀なくされること懸念されます。限られた財源をより有効に、公正に市民全体が享受できるように注力いたします。さらに、行財政改革を推し進め、健全な財政運営に寄与できる委員会運営に尽力いたします。

令和4年度 豊岡市一般会計予算並びに予算説明書



限られた財源の中、有効活用できるよう審議します



# 委員会の抱負と課題

## ● 議会広報広聴特別委員会 ●

議会の現状をお伝えし、皆さまの声を市政へ



委員長 前野 文孝

市民の皆さまから「議会だよりをみたよ。」と声をかけていただけです。しかし、「議会が何をやっていくのかわからない。」という声をいただくことがあることも事実です。

私たちは、そんな声がなくなるように、議会がやっている仕事や議員の活躍を知っていただくべく、「議会だより」の発行を中心に工夫を重ねていきたいと思ひます。

そして、議会は議員定数等多方面にわたる議会改革にも取り組んでいます。そんな議会の未来についてもお知らせできればと思っております。

また、委員会の名前に「広聴」とありますが、市民の皆さまの声をしっかりと議会や議員が受け止められるように、皆さまの声を拝聴する機会を設けたいと思ひます。

委員会メンバーは各会派の議員が必ず一人入っています。今年には議会最高齢のベテラン議員から、最年少の若手

議員まで幅広い年齢層の議員で構成されています。メンバーを通じて幅広くご意見を賜ることができればと思います。今年一年、委員会一同、全力で取り組みますのでよろしくお願ひいたします。



議会だより編集作業中！

## ● 交通網問題対策等調査特別委員会 ●

市民の利便性確保と未来の市の設計図を作る



委員長 竹中 理

当委員会は、市民の暮らしを守るために重要な道路、鉄道、空港、路線バス、その他公共交通などの諸課題について調査を行っています。

公共交通の現状と課題解決について話し合い、これからの豊岡市の未来設計図を作る重要な役割がこの特別委員会だと思ひています。

北近畿豊岡自動車道は引き続き全線の早期整備が課題であり、山陰近畿自動車道は竹野道路が事業化となり、測量・調査・設計が進められ、城崎道路は国予算で直轄代行実施の検討を行うための調査に着手することが発表されています。

JR西日本では、今後輸送密度の低い非効率区間の見直しが行われる可能性があり、注視していく必要があります。

コウノトリ但馬空港は地域活性化に必要な「大交流」実現のため、但馬地域と首都圏を空路で結ぶ東京直行



市内4地域で運行している「地域主体交通チクタク」

便の開設に向け、利用促進に取り組んでいます。交通網問題を解決することは、将来的には人口減少対策にもなり、高齢化対策や、移住定住対策、観光対策にもなり得ると思ひます。持続可能な公共交通のあり方についてしっかりと考え、取り組んでいきます。

# 委員会の抱負と課題

## ● 防災対策調査特別委員会 ●

災害に備えたまちを目指して

委員長 上田 伴子



当委員会は、市民の命と生活を守るための災害対策に関する調査を行うことを目的とした委員会です。

2004年10月の台風23号による大災害から18年が経ちましたが、近年、地球温暖化による異常気象の影響もあり、各地で大災害が毎年のように頻発しており、いつ災害が身近に起こるかも知れないと考えてお

なければなりません。

加えて、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策も続いている中で、あらゆる災害に備えるための防災・減災対策が求められています。市の防災組織体制、河川・土砂災害対策、地震・津波対策、高潮および雪害対策等の状況を把握し、国・県・市が共同して対策に当たることが必要です。

要です。

また、大規模災害においては、自助、共助により守れる命があることから、「自分の命は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災意識を高めるため、研修や防災訓練などで、災害に対する備えを持つことも大切です。委員一同、豊岡市と一緒にあって、市民の安全で安心な暮らしを守る活動に取り組んでいきます。

## ● 議会運営委員会 ●

市民の声を聴き議会改革を推し進めます

委員長 浅田 徹



当委員会の所管は、地方自治法で①議会の運営に関する事項②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項③議長の諮問に関する事項の3つに定められています。議会をスムーズに運営するため、定例会

の日程、本会議の進行手順、議会に関するルールなど議会運営全般について協議や意見調整を行う議会の要となる委員会です。

委員は、正・副委員長、各常任委員長（総務・文教民生・建設経済）および各会派の代表の合計8名で構成し、正・副議長がオブザーバー参加します。また、一人会派の議員も傍聴することができ

ます。委員会の喫緊の課題は、議会改革の推進です。特に、継続審議として引き継いだ議員の定数、および市長・市議会議員選挙同日実施の

審議については、今年6月を目前に、区長連合会へ市民の皆さまの意見集約を依頼して、その内容を審議

の参考にさせていただき、より良い方向を見出したいと考えています。

市民の声を聴き、その声を議会に反映して開かれた議会になるよう、議員一丸となって取り組んでまいります。



議会運営について議論する委員

# その後どうなった?!



## 9月定例会の委員会審査における委員会意見と回答

### 👉 通園・通学バスの運行管理

本年9月静岡県において認定こども園の送迎バス内に幼児が置き去りにされる事件が発生した。本市において同様の事故が発生することがないように、通園・通学バス運行における安全対策の徹底に努められたい。

(予算決算委員会)

👉 当該事件を受け、市内認可保育施設等へ緊急点検を実施した。通園バス運行園には、年内に現地での実地調査を行い、安全対策の確認を行う予定である。

👉 今後は、国が示した「こどものバス送迎・安全徹底プラン」に基づき、所在確認、安全装置の装備や安全マニュアルの見直しを行い、安全管理の徹底に努める。

(こども育成課)

👉 当該事件を受け、スクールバス運行委託業者(2者)へ、児童・生徒の降車確認の徹底を依頼した。

👉 今後は、国が示した「こどものバス送迎・安全徹底プラン」に基づき、所在確認等、安全管理の徹底に努める。

(こども教育課)

### 👉 予算の執行

予算残が見込まれる場合、予算を単純に減額したりするだけではなく、市民サービスに直結するものは、市民サービスの向上・充実に向けて事業展開の仕方を工夫するなどして予算の執行を図られたい。

(予算決算委員会)

👉 多額の不用額が生じないように予算積算精度を高めるとともに、当初予算で繰り入れている財政調整基金を全額繰り戻せるよう健全財政に努める。

👉 また、決算剰余金は補正予算の貴重な財源として活用する。

(財政課)

### 👉 生涯学習サロン、子育て支援総合拠点

新設された両施設については、市民に、より利用していただけるよう工夫しながらしっかりと運営をすすめられたい。

(予算決算委員会)

👉 生涯学習サロンの運営は、指定管理者である但馬高齢者生きがい創造協議会と連携をとり、市民が広く生涯学習活動を実践できる施設として事業内容を充実し、多くの市民が参加できるよう積極的に周知していく。

(生涯学習課)

👉 こども広場の利用者数を増加させるため、各種SNS(Instagram、Facebook、LINE)やホームページを活用した広報、ハロウィーン等、季節に応じた特色あるイベントを開催している。

👉 また、市内園の園外保育、学年PTA行事、子ども会等による利用体験を通して、その魅力を感じてもらっている。

(こども育成課)

### 👉 ジェンダーギャップ解消の推進

ジェンダーギャップ解消の推進について、「子育て中の女性など潜在的労働力の掘り起こしのため、子育て支援総合拠点など交流の場を活用して、デジタルマーケティングの基礎から実践までを習得できるセミナーを実施しているほか、地域企業へのインターンシップなど、就労支援や起業支援などの出口戦略にも取り組んでいること」が評価され、内閣府男女共同参画局の「女性デジタル人材育成プラン事例集」に本市の取組が掲載されている。

👉 ジェンダーギャップ解消の推進とともに、女性・子どもの貧困を減らすためにも有効な施策であり、引き続き本市の魅力の一つとして誇れるように、今後も一層の事業の推進に努められたい。

👉 また、長期的かつ体系的に推進するために、将来に向けて市役所内の推進体制の強化や人材の確保についても留意されたい。

(予算決算委員会)

👉 国は今年4月「女性デジタル人材育成プラン」を策定し、今後3年間で集中的に取り組むほか、6月の「女性版骨太の方針2022」においても、4つの柱の一つに女性の経済的自立を掲げ、その主要な取組みとして女性デジタル人材育成を位置付けている。

👉 全国の自治体などからの問合せや視察も増えており、全国の地域でも横展開できるよう丁寧に対応している。

👉 受託者との役割分担にも工夫しながら、地域で育成した女性デジタル人材が地域の後輩女性を育てる好循環を持続可能なものとするとともに、地域の事業所の経営者にデジタル化の有用性の理解を深めるための啓発も続けたい。

(ジェンダーギャップ対策室)

### 👉 ふるさと応援寄附金及び企業版ふるさと応援寄附金推進事業

今年度は合わせて受入額が1億7千万円を突破し順調に推移しているが、より寄附者の期待に応えられるよう、ふるさと応援寄附金については、基金に積み立てるだけでなくしっかり使い道についても検討し、豊岡産につづく第2、第3の豊岡産品の発掘も含めて返礼品増加にも取り組んでいただきたい。

👉 また、企業版ふるさと納税については、直接企業に働きかける成果報酬型委託事業者を増やすなど、今後も調査研究を重ね、受入額の増加に努力されたい。

(予算決算委員会)

👉 寄附金については、いったん基金に積み立ててから寄附者の意向に沿うような事業の財源として使わせていただいている。

👉 また、豊岡産はもちろん、魅力ある多くの豊岡産品を返礼品として提供することで、ふるさと納税の更なる増加に繋げていきたい。

(環境経済課)

👉 企業版ふるさと納税は、地方創生総合戦略に定めた事業に対して企業から寄附を募るもので、現在は「深さを持った演劇のまちづくり」に対して成果報酬型の仕組みを取り入れている。

👉 今年度の寄附状況を踏まえ、受入額を増やす取組みを検討していきたい。

(政策調整課)



### 3月定例会の日程(予定)

開会※1	2月24日(金)
代表・一般質問※1	3月6日(月)・7日(火)・8日(水)、10日(金)
常任委員会審査 (総務・文教民生・建設経済)	3月13日(月)・14日(火)午前9時30分開会 *予備日3月15日(水)
常任委員会審査(予算決算)	3月10日(金)※2、22日(水)※3
特別委員会審査 (広報広聴・交通網問題・防災)	3月22日(水)午前9時30分開会 *広報広聴は予算決算委員会終了後に開催
閉会※1	3月24日(金)

※1 午前9時30分から市の議場で開催 ※2 一般質問終了後に開催 ※3 午後1時開会

#### 【本会議の傍聴】

新型コロナウイルス感染症の予防のため、マスクの着用、アルコール消毒などの感染症対策にご協力をお願いします。また、豊岡市議会インターネット中継によりパソコン、スマートフォンから審議のようすを生中継でご覧いただけます。

■問合せ／豊岡市議会事務局  
☎ 0796-23-1119

議会だより第88号(2022年11月発行)表紙写真「3年ぶりに行われた城崎温泉だんじり祭り」は、撮影者の向井有紀さん(京都市在住)にご提供いただきました。

#### 議会広報広聴 特別委員会

委員長	前野 文孝
副委員長	石田 清
委員	荒木慎太郎
委員	芹澤 正志
委員	西田 真
委員	村岡 峰男
委員	森垣 康平

▼今年こそは、新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、各種行事やイベントが普通に開催され、市民の皆さまが楽しく、穏やかに過ごすことができる年になることを願っています。

▼コロナトリがシンボルとなった、誰もが安心して住める豊かな環境の豊岡市が、世界に誇れるまちとして更なる飛躍を遂げていくように努めてまいります。

▼読みやすい「議会だより」を心掛け、議会を身近に感じてもらえるよう1年間頑張ります。(せりぞわ まよし)

▼過日、議会だよりの取材で「二十歳を祝う会」に行きました。昨年4月に成人年齢が18歳に変わり、「成人式」から「二十歳を祝う会」に名称を改めての初めての開催でしたが、内容に大きな変更はなく、久しぶりの再会を喜ぶ若人たちが賑やかに艶やかに彩られました。出席者のほとんどは、現在豊岡市外に住んでおられるようですが、5年後、10年後に豊岡に帰ってきてもらえるような市政運営に努めなければと決意を新たにしました。(もりがき こうへい)